

2010年(平成22年)6月15日(火曜日)

9氏の功績たたえる

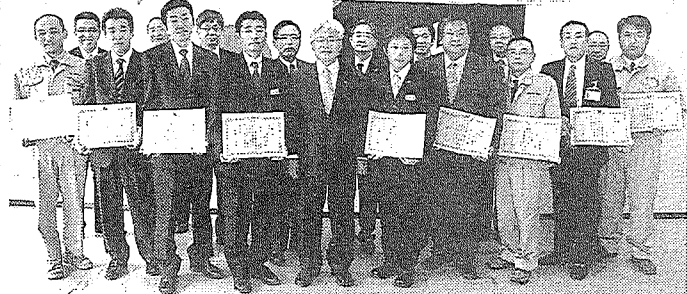
帯広建設管理部が優良
工事現場代理人等表彰

【帯広】帯広建設管理部は11日、十勝合同庁舎で優良工事現場代理人等表彰式を開いた。09年度に発注した工事、委託で優秀な成績を収めた管内業者の現場代理人、委託業務処理責任者9人の功績をたたえ、表彰状を授与した。

工事は、一般土木がA等級で伊藤幸輔(宮坂建設工業)、B等級で岩瀬智(右谷建設工業)と加藤和弘(大樹建設工業)、C等級で佐々木聡(小島組)、舗装で高山兼一(富士新舗道)の5氏、委託は測量で菅我徹也(東和工研)と田沢真一(丸菱測量設計)、技術資料作成で高瀬裕之(平田技術コンサルタンツ)と広本慶博(ズコーシャ)の4氏が受賞した。

工事の一般土木Dとその他、委託の設計の3部

平成22年度
十勝総合振興局(帯広建設管理部)優良工事現場代理人等表彰式



門では該当者がなかった。同部を担当する木村篤十勝総合振興局副局長があいさつ。受賞者に敬意を表し、出席した各社の役

表彰状を授与した。その後、坂本充建設管理部長が評価内容や受賞理由などを説明し、出席者と同部の幹部職員が懇談した。

管内業者9社の現場代理人らに表彰状が授与された

員らに「受賞を社内でおおいに顕彰してもらい、今後につなげてほしい」と要請。「今後とも一層活躍されることを祈念すること述べ、一人一人に